

駒澤大学外国語第一部門（英語教育部門） 各選択クラスの授業概要と到達目標について

レベル：実用英語資格試験Ⅰ a（聴解）

授業概要	TOEIC 受験対策を目的とした授業でListening Section に必要な英語の聴解力を養います。また、TOEIC S&W のスピーキングの対策としてスピーキングの練習も行います。
到達目標（ねらい）	英語の聴解力を鍛え、TOEIC500 点取得を目指します。

レベル：実用英語資格試験Ⅰ b（文法・読解）

授業概要	TOEIC 受験対策を目的とした授業でReading Section に必要な英語の文法力、読解力を養います。
到達目標（ねらい）	英語の文法力、読解力を鍛え、TOEIC500 点を目指します。

レベル：実用英会話（日常生活編）

授業概要	この授業では日常生活に必要な実用的な英語会話のスキルを獲得します。
到達目標（ねらい）	日常生活のなかでおきることがらや平易なトピックについて問題なく会話でき、英語で相手から情報を得、意見交換ができることを目指します。

レベル：実用英会話（旅行編）

授業概要	旅行に必要な英語による会話を話す訓練をする。
到達目標（ねらい）	旅行などに必要な経路や目的地などについての情報を英語で得られ、現地の人々と英語で話し合うことができるようになることを目指します。

レベル：ビジネス英語Ⅰ

授業概要	ビジネスに必要な英語をEメールやその他の文書を書くことによって身に着けます。また電話や商談、面接などで使う英語を練習します。
到達目標（ねらい）	ビジネスシーンに必要な英語文書が書けるようになり、商談をこなし、ビジネスパートナーと英語で話すことができるようになることを目指します。

レベル：英語プレゼンテーション（実践）

授業概要	英語で日常的な内容についてプレゼンテーションができるようになります。
到達目標（ねらい）	授業でのプレゼンテーションで、日常的な事象から選んだトピックを論理的に一貫してプレゼンテーションをおこない、質問にも英語でこたえることができるようになることを目指します。

レベルII：実用英語資格試験II a（聴解）

授業概要	TOEIC 受験対策を目的とした授業でListening Section に必要な英語の聴解力を養います。また、TOEIC S & W のスピーキングの対策としてスピーキングの練習も行います。
到達目標（ねらい）	英語の聴解力を鍛え、TOEIC700点を目指します。

レベルII：実用英語資格試験II b（文法・読解）

授業概要	TOEIC 受験対策を目的とした授業でReading Sectionに必要な英語の文法力、読解力を養います。
到達目標（ねらい）	英語の文法力、読解力を鍛え、TOEIC 700点を目指します。

レベルII：学術英語資格試験I a（読解）

授業概要	英語圏大学・大学院への留学に必要なTOEFL-iBT 受験対策を目的とした授業で70点の取得を目指し、リーディングセクション対策を中心に問題演習を行います。
到達目標（ねらい）	TOEFL のリーディング問題形式に対応できる英語読解力を養い、TOEFL-iBT で70点を目指します。

レベルII：学術英語資格試験I b（聴解・会話）

授業概要	英語圏大学・大学院への留学に必要なTOEFL-iBT 受験対策を目的とした授業で70点の取得を目指し、リスニングセクション・スピーキングセクション対策を中心に問題演習を行います。
到達目標（ねらい）	TOEFLのリスニング問題形式に対応できる英語読解力を養い、TOEFL-iBT で70点を目指します。

レベルII：アカデミック・ライティングI a

授業概要	英語圏大学・大学院への留学等で必要な英語によるレポートの書き方について学びます。
到達目標（ねらい）	英語圏大学・大学院への留学等で必要な英語によるレポートの書き方について学び、段落構成に関する理解を深め、500 語程度のエッセイが作成できるようになることを目指します。

レベルII：アカデミック・ライティングI b

授業概要	英語圏大学・大学院への留学等で必要な英語によるレポートの書き方について学びます。
到達目標（ねらい）	英語によるレポートの書き方に関する理解をさらに深め、1000 語程度のエッセイが作成できるようになることを目指します。

レベルII：ビジネス英語II

授業概要	ビジネス・シーンに必要なコミュニケーションスキルを得るため、英語によるプレゼンテーションやミーティング、交渉などを練習します。
到達目標（ねらい）	ビジネス・シーンでおきるさまざまな事態に英語でよりよく対応できるようになることを目指します。

レベルII：英語ディスカッションI a

授業概要	ビジネス・シーンでおきる問題をペアワークで再現しながら英語でどのように対処するかを練習します。
到達目標（ねらい）	ビジネスシーンにおいて英語で戦略的に意見を表明できるようになることを目指します。

レベルII：英語ディスカッションI b

授業概要	日常生活でおくるさまざまな問題を取りあげ、グループで英語で話し合います
到達目標（ねらい）	英語で日常生活でおくるさまざまな問題について他の人々と話し合うことができるようになることを目指します。

レベルII：英語プレゼンテーション（応用）

授業概要	英語でアカデミックな内容を中心として、プレゼンテーションをおこなうための技能を身に着けます。
到達目標（ねらい）	必要な情報を英語で収集し、アカデミックな内容を絵や数字、図表などを適宜つかってプレゼンテーションができるようになることを目指します。

レベルIII：実用英語資格試験III a（聴解）

授業概要	TOEIC 受験対策を目的とした授業でListening Section に必要な英語の聴解力を養います。また、TOEIC S W のスピーキングの対策としてスピーキングの練習も行います。
到達目標（ねらい）	英語の聴解力を鍛え、TOEIC 800 点以上を目指します。

レベルIII：実用英語資格試験III b（文法・読解）

授業概要	TOEIC 受験対策を目的とした授業でReading Section に必要な英語の文法力、読解力を養います。
到達目標（ねらい）	英語の文法力、読解力を鍛え、TOEIC800 点以上を目指します。

レベルIII：学術英語資格試験II a（読解）

授業概要	英語圏大学・大学院への留学に必要なTOEFL-iBT 受験対策を目的とした授業で80 点の取得を目指し、リーディングセクション対策を中心に問題演習を行います。
到達目標（ねらい）	TOEFL のリーディング問題形式に対応できる英語読解力を養い、TOEFL-iBT で80 点を目指します。

レベルIII：学術英語資格試験II b（聴解・会話）

授業概要	英語圏大学・大学院への留学に必要なTOEFL-iBT 受験対策を目的とした授業で80点の取得を目指し、リスニングセクション・スピーキングセクション対策を中心に問題演習を行います。
到達目標（ねらい）	TOEFL のリスニング・スピーキング問題形式に対応できる英語読解力を養い、TOEFL-iBT で80点を目指します。

レベルIII：英語アカデミック・ライティングII

授業概要	英語圏大学・大学院への留学等に必要な英語によるレポートの書き方について学びます。
到達目標（ねらい）	英語による卒業論文や留学先でのエッセイが書けるようになることを目指します。英語の論文の構成と各セクション（導入・先行研究・分析・結論）の特徴について、練習問題を通して学びます。特に、参考文献の書き方、他の研究の引用の仕方、剽窃の問題に重点を置きます。

レベルIII：英語ディスカッションII a

授業概要	さまざまな社会問題について英語でペアワークによって議論し、訓練します。
到達目標（ねらい）	英語で多様な社会問題について意見を表明し、議論できるようになることを目指します。

レベルIII：英語ディスカッションII b

授業概要	様々な社会問題についてグループで英語で議論し、自分の意見を述べる訓練をします。
到達目標（ねらい）	英語で様々な社会問題について意見を表明し、話し合うことができるようになることを目指します。

レベルI～III：英語多読・多聴 a

授業概要	『シンデレラ』や『赤毛のアン』などの英語母語話者の児童向けの学習絵本や英語学習者向けの初級の本から始めて、徐々にレベルを上げながら、本をたくさん読んでいきます。決まった教科書を使用しないで、自分の興味やレベルに合った本を選び、読書の楽しみを学びます。CD付の本では、朗読を聴いて英語の音声に慣れながら、読み進めていきます。
到達目標（ねらい）	和訳をかかさぬ英文の直読直解を目指します。授業外での読書習慣を身に付けます。朗読を聴いて英語の音声に慣れます。

レベルⅠ～Ⅲ：学術英語読解a

授業概要	様々なジャンルの英文を読むことを通じて知識を身に付け、スキミング、スキヤニング、精読などの英文読解の技術を身に付けるとともに、専門書を読むために必要な論理的な読解力を養います。
到達目標（ねらい）	様々なジャンルの学術的な英文を読み解き、より深く理解する力を身に着ける、専門書を読むための基盤となる読解力を強化することを目標とします。

レベルⅠ～Ⅲ：学術英語読解b

授業概要	様々なジャンルの英文を読むことを通じて知識を身に付け、スキミング、スキヤニング、精読などの英文読解の技術を身に付けるとともに、専門書を読むために必要な論理的な読解力を養います。
到達目標（ねらい）	様々なジャンルの学術的な英文を読み解き、より深く理解する力を身に着ける、専門書を読むための基盤となる読解力を強化することを目標とします。